

先週のマーケット動向(3月4日~3月8日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,331.5	1,337.7	1,319.2	1,319.8	▲11.7
JPY/KRW	8.8779	8.9829	8.8496	8.9266	+0.036
KOSPI	2,664.52	2,688.00	2,630.16	2,680.35	+38.00

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初1,331.5ウォンでオープンしたドル/ウォンは輸入企業のドル買いに支えられて堅調推移。週半ばに控えるパウエルFRB議長の議会証言を抑えた警戒感もサポートとなり、6日に週高値の1,337.7ウォンを付けた。6日夜にパウエル議長による議会証言で改めて年内利下げ開始の方向性が確認されたことで米金利が低下し、ドルが下落。7日のドル/ウォンも下落に転じた。7日夜にはECB会合が開催され、政策金利は据え置かれたものの、今年以降の物価見通しが引き下げられ、米国同様に6月利下げ開始を織り込む動きに。先々の海外金利低下を意識して、8日もドル/ウォンは下落。結局、前週末比▲11.7ウォン下落し、1,319.8ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは軟調地合い継続を予想。先週米・欧の年内利下げ織り込みが進む形でドル/ウォンは下落。翌週にFOMCや日銀会合を控えている警戒感から動きづらい状況ではあるも、海外金利低下を受けたドル/ウォンの軟調推移は継続しよう。一方で、先週末米株式市場ではハイテク株が下落。韓国株式も下落が続くようであれば、ドル/ウォンを下支えする要因となろう。その他、12日の米CPIや小売売上高等指標結果にも注意したい。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1305 ~ 1335	8.85 ~ 9.15	145.5 ~ 148.5

\* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



\* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 11日(月) 日 4Q GDP 確報値
- 12日(火) 米 2月 CPI
- 13日(水) 韓 2月 失業率
- 14日(木) 米 3月 失業保険新規申請者数
- 米 2月 PPI
- 米 2月 小売売上高
- 15日(金) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
- 米 3月 NY連銀製造業指数
- 米 2月 鋳工業生産

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。